



第11回

放射線生物学セミナー

～基礎から学ぶ「放射線腫瘍学における低酸素問題」～

日本学術振興会



会期

2021(令和3)年2月20日(土)

主催

日本放射線腫瘍学会教育委員会、日本放射線腫瘍学会生物部会

後援

京都大学大学院生命科学研究科附属放射線生物研究センター

世話人

原田 浩(京都大学大学院生命科学研究科附属放射線生物研究センター)

開催形式

オンラインセミナー

申込期間

2021(令和3)年1月15日(金)まで

参加費

会員(JASTRO 会員) 8,000 円 非会員 10,000 円 ※事前登録のみ

※学部学生は無料、前期研修医は 5,000 円です。

申込方法

事前参加登録ページよりご登録ください。

<https://bio-seminar.com/20210220/>

※登録後、仮受付メールが送信されます。



問合せ先

第11回放射線生物学セミナー事務局 info@bio-seminar.com

プログラム (司会：原田 浩)

10:00～10:05	開会挨拶	日本放射線腫瘍学会教育委員会委員長
10:05～10:10	イントロダクション	原田 浩(京都大学)
10:10～11:05	低酸素細胞研究が拓いた放射線腫瘍学における諸考案を回顧する	小野公二(大阪医科大学)
11:05～12:00	酸素効果が生じるメカニズム－放射線化学的側面から－	平山亮一(量研放医研)
12:00～13:00	昼食休憩	
13:00～13:55	がん細胞の低酸素応答と放射線腫瘍学のヒト疾患モデル	井上正宏(京都大学)
13:55～14:50	放射線治療の臨床における酸素効果	鈴木義行(福島県立医科大学)
14:50～15:05	小休憩	
15:05～16:00	低酸素代謝PET用プローブの開発とTheranosticsへの展開	藤林靖久(株)CMI、慶應大、量研放医研)
16:00～16:55	低酸素細胞増感剤開発の経験と実用化の現実	三浦雅彦(東京医科歯科大学)
16:55～17:00	閉会挨拶	三浦雅彦(東京医科歯科大学)